えり。44かくて彼等に曰えり、われ尚お汝等と同にありしとき、話たりし言は是れなり、即ちモオゼの掟と豫言者等と詩とのうちに、我に就きて録されたるすべての事は必ず成就せられざるべからず。45そのとき彼は聖書を悟らしめんとて、彼等の心を闡き、46且つ彼等に曰えり、かく録されたり、されば斯くの如く、必ずキリストは苦を受け、また三日めに死人のうちより立ち上がらざるべからず。47また彼の名に於て悔い改と罪の赦とは、エルサレムより始まりすべての国人に宣べらるべしと。48また汝等は此等の事の証人なり。49また見よ、われ我が父の約束を汝等に使わさん。されど汝等上より力を着せらるるまでは、エルサレムの市に留まれ。

50かくて彼は彼等を外にベタニヤの向まで連れ出だし、且つ手を挙げてこれを祝し給えり。51また彼の彼等を祝しておわししときかくありき、彼は彼等より離れて天に挙げられ給えり。52されば彼等はこれを拝し、大なる喜をもてエルサレムに帰りたり。53かくて神を讃め歌い且つ祝しつつ、常に神殿にありき。アメン。

ヨハネ伝聖福音書

1

1初に言ありき、また言は神と偕にありき、また言は神なりき。2此の者は初に神と偕にありき。3すべてのもの、彼によりて粗まれり、また粗まりたるものに、一つとして彼を離れて粗まりしはなし。4彼に生ありき、また此の生は人の光なりき。5また光は暗に輝く、されど暗はそれを悟らざりき。

6神より使わされたる人いでたり、その名はヨハネ。7此の者は証のために来れり、即ち光に就きて証し、すべての〔人の〕彼によりて信ずるためなりしなり。8彼は光にあらず、されど光に就きて証するためなりしなり。9すべての人を照らす光、真なる者は世に来りつつありき。10彼は世にありき、また世は彼によりて粗まれり、されど世は彼を知らざりき。11彼は己の物に来れり、然るに己の者はこれを受けざりき。12されど彼を受けし者、彼の名を信ずる者には、神の児となるの権を与え給えり。13彼等は血にて〔生まるる〕にあらず、また肉の意にて〔生まるる〕にもあらず、また人の意にて〔生まるる〕にもあらず、されど神の〔権〕にて生まれたるなり。

14また言は肉となり給えり、かくて我等のうちに宿り給えり。また我等はその栄光、父の唯子そのままの栄光を看たり、恵と真理とにて満つ。

15ヨハネ、彼に就きて証し且つ叫べり、云いけるは、われの後ろに来り給う彼は、我より勝り給う、そは彼は我より先におわしし者なるが故なり、と我がいいしは此の者なり。16また我等はみな、彼の満ちたるうちより受けて、恵に恵を加えらる。17そは掟はモオゼによりて与えられ、恵と真理とはイエスキリストにより て現われたればなり。18未だ曽て神を覩し者あらず、唯子、父の懐におわす者、彼は〔これを〕彰かにし給えり。19またユダヤ人、汝は誰なるやと彼に問うために、エロソルマより祭司等とレビの人々とを使わしたるとき、ヨハネの証は是れなり。20即ち彼は告白せり、且つ否まざりき、即ち我はキリストにあらずと告白せり。21されば彼に問えり、是の故に汝は何ぞ。エリヤなるか、乃ち彼云う、我はあらず。汝はかの豫言者な

るか。また答えり、否。22是の故に彼にいえり、汝は誰なるか。我等を遣わしし者に答え得るよう、汝自身に就きて汝は何というや。23彼述べけるは、我は豫言者イザヤのいいし如く、主の道を直くせよ、と荒野に於ける叫びの声〔なり〕。24また使わされたる人々は、パリサイの人々のうちの者なりき。25乃ち彼に問えり、且ついえり、是の故に汝もしキリストにあらず、またエリヤにもあらず、またかの豫言者にもあらずば、何ぞバプテズマするや。26ヨハネ彼等に答えて云いけるは、我は水にてバプテズマす、されど汝等の真中に立ち給う者を汝等は知らず。27彼は我の後ろに来り給う者なり、彼は我に勝り給う、我はその鞋の紐を釈くべき値なし。28此等の事はヨハネのバプテズマしつつありし処なる、ヨルダンの向側なるベタバラにてありしなり。

29明くる日にヨハネ、己が許に来り給うイエスを視る。乃ち云う、見よ神の小羊、世の罪を負い給う者。30此の者は、われの後ろに来り給う人、彼は我に勝り給う、そは我より先におわしが故なり、と彼に就きて我がいいし者なり。31また我は彼を知らざりき、されど彼のイスラエルに顕わされ給うため、これがために、我は水にてバプテズマせんとて到りたり。32またヨハネ証をなして云いけるは、われ天より鴿の如く降り、且つ彼の上に居り給う霊を看たり。33また我は彼を知らざりき。されど水にてバプテズマすべく我を遣わし給いし者、彼われに曰えり、汝は彼の上に降り、且つその上に居り給う霊を見るべし、此の者は聖き霊にてバプテズマし給う者なり。34乃ちわれ覩たり、されば此の者は神の子におわすことを証せるなり。

35明くる日に、復たヨハネと彼の弟子等のうちの二〔人〕と立ちつつありき。36かくて歩み給うイエスをつらつら視て云う、見よ神の小羊。37されば かの二〔人の〕弟子等、彼の話たるを聞けり、乃ちイエスに従えり。38然るにイエスふり返り、且つ従う彼等を看て、彼等に云い給う、39何を索むるや。乃ち彼等は彼にいえり、ラビ、＝訳すれば師ということなり、＝何処に逗まり給うや。40彼等に云い給う、来れ且つ見よ。彼等到れり、且つその逗まり給う処を見たり。かくてその日彼の許に逗まれり。また時は恰も第十時なりき。41ヨハネより聞き、且つ彼に従いたる二〔人〕のうち

の一〔人〕はシモンペテロの兄弟なるアンデレなりき。42此の者先ず己が兄弟なるシモンを見出だし且つこれに云う、我等メシヤ＝即ち訳すればキリストなり＝を見出だせり。43かくて彼をイエスの許に連れ往けり。然るにイエス彼をつらつら視て曰えり、汝はシモン、ヨナの子なり。汝はケパ＝即ちペテロと訳せらるるなり＝と呼ばるべし。

44明くる日にイエスはガリラヤに出で往かんと欲し給えり。かくてピリポを見出だし、且つ彼に云い給う、我に従え。45またピリポはアンデレとペテロとの市なる、ベテサイダのものなりき。46ピリポはナタナエルを見出だし、且つ彼に云う、我等モオゼが掟に〔載せたるところ〕、また豫言者等の録ししところの者、イエス、ヨセフの子、ナザレよりの者を見出だせり。47然るにナタナエル彼にいえり、ナザレより何の善きものあり得んや。ピリポ彼に云う、来れ且つ見よ。48イエス彼の許に来るナタナエルを見給えり。かくて彼に就きて云い給う。見よ、真にイスラエル人〔なり〕そのうちに譎なし。49ナタナエル彼に云う、何処よりして我を知り給うや。イエス答え且つ彼に曰えり、ピリポが汝を呼ばざる先に、無花果樹の下に居る汝を見たり。50ナタナエル答え且つ彼に云う、ラビ、汝は神の子におわす、汝はイスラエルの王におわします。51イエス答え且つ彼に曰えり、無花果樹の下にて汝を見し、とわれ汝にいえる故に、汝は信ずるや。此等よりも大なる事を、汝は目のあたり見るべし。52また彼に云い給う、誠に誠にわれ汝等に云わん、此の後汝等は開かれたる天と、人の子の上に昇り降りする神の使等とを目のあたり見るべし。

2

1また三日めに、ガリラヤのカナに婚姻ありき。またイエスの母はそこに在りき。2またイエスとその弟子等も、その婚姻に請ぜられき。3かくて葡萄酒のつきしとき、イエスの母彼に対いて云う、葡萄酒なし。4イエス彼に云い給う、婦よ、我にまた汝に何ぞや、我が時は未だ到らず。5母、事え人等に云う、何にても彼が汝等に云うことを為せ。6またそこにユダヤ人の浄に循いて、二三斗入りの石甕六つ備えありき。7イエス彼等に云い給う、水をもて甕を満たせ。乃ち彼等は口まで満たせり。8かくて彼等に云い給う、今汲み取れ、且つ饗司に持ちゆけ。乃ち持ち

ゆけり。9されば饗司は葡萄酒になりし水を味え り、且つその何処よりあるを知らざりき。されど水を汲みし事え人等は知れり、饗司花聟を呼び、10かくて彼に云う、すべて人は最初に良き葡萄酒を供え、酣なるに及びて、そのとき劣れるを〔羞むるに〕、汝は今に至るまで良き葡萄酒を護れり。11斯くイエスは徴の初をガリラヤのカナにて為し給い、且つその栄光を顕わし給いたり。されば弟子等彼を信ぜり。

12此の後彼とその母と兄弟等と弟子等とは、カペナウムに下り往けり。されど多日そこに逗まらざりき。13かくてユダヤ人の逾越は近づけり、さればイエスはエロソルマに上り給えり。14かくて彼は神殿のうちにて、牛また羊また鴿を売る者、また坐して両替する者を見出だし給えり、15また縄を鞭と作し、すべて羊をも牛をも神殿より逐い出だし、両替する者の小貨幣を散らし、またその台を倒し給えり。16また鴿を売る者に曰えり、此等の物を此処より取り去れ。我が父の家を商売の家と為す勿れ。17されば弟子等、汝の家の熱心、我を喰い尽せり、と録されたることを憶い出だせり。18是の故にユダヤ人答え且つ彼にいえり、汝これらの事を為すからには、我等に何の徴を見わすや。19イエス答え且つ彼等に曰えり、此の聖所を毀て、さらば三日にてこれを起つべし。20是の故にユダヤ人いえり、此の聖所は四十有六年を費して建てられたり、然るに汝は三日にてそれを起つるか。21されど彼は、聖所即ち彼の體に就きて云い給いしなり。22是の故に死人のうちより彼の起され給いしとき、弟子等はかく云い給いしことを憶い出だせり。かくて聖書とイエスの曰いし言とを信じたり。23また逾越に当りて、彼のエロソルマにおわしし とき、その節会に於て彼が為し給いし徴を看て、多くの人々その名を信ぜり。24されど彼イエスは彼等に己を任せ給わざりき、是れ彼はすべて〔の人〕を知り、25また人に就きて、証する者を要し給わざりしゆえなり、そは彼は人のうちにありしことを知り給いたればなり。

3

1またパリサイの人々のうちにて、その名はニコデモ〔と云う〕人ありき、ユダヤ人の長なり。2此の者夜間イエスの許に到れり。かくて彼にいえり、ラビ、我等汝は神より来り給いし師なることを知る、そは神もし彼と共におわさずば、汝の為し給う徴は、誰も為すこと能わざればなり。3イエス答え

且つ彼に曰えり。誠に誠にわれ汝に云わん、人もし更めて生まれずば、神の国を見ること能わず。4ニコデモ彼に対いて云う、人〔はや〕老いぬれば如何にして生まるることを得んや。二たび母の胎に入りて生まれ汝に云わん、人もし水と霊とにて生まれざれば、神の国に入り来ること能わず。6肉にて生まれたるものは肉なり。霊にて生まれたるものは霊なり。7われ汝に、必ず汝等は更めて生まれざるべからず、といいしことを異しむ勿れ。8風はその欲するままに吹く、されば汝はその声を聞く。されど何処より来り、また何処へ往くを知らず。すべて霊にて生まれたる者はかくの如し。9ニコデモ答え且つ彼にいえり、如何にしてかかることのあり得べき。10イエス答え且つ彼に曰えり、汝はイスラエルの師なり、然るに此等の事を知らざるか。11誠に誠にわれ汝に云わん、即ち我等知る事を話たり、また覩し事を証す。然るにその証を汝等は受けず。12我もし地なる事を汝等にいいしに、尚お汝等信ぜずば、仮令天なる事を汝等にいうとも、如何にして信ずべけんや。13また天より降りし者、人の子、天に居る者の外に、天に昇りし者なし。14またモオゼ荒野にて蛇を挙げし如く、その如く人の子を必ず挙げざるべからず。15是れすべて彼を信ずる者の、亡ぶることなくして、恒の生を有つためなり。16そは神はその子、唯子を与え給う程に、その如く世を愛し給いたればなり。是れすべて彼を信ずる者の亡ぶることなくして、恒の生を有たんためなり。17そは神は世を裁くために、その子を世に使わし給いしにあらず、されど彼によりて世の救わるるためなりしなり。18彼を信ずる者は裁かれず、されど信ぜざる者は既に裁かれたり。そは神の唯子の名を信ぜざりしが故なり。19また裁とは是れなり、即ち光は世に来れり、されど人々その光よりも、反って暗を愛したり、そはその行の悪しかりしが故なり。20そはすべて悪を行う者は光を憎み、且つその行の糺さるることなからんために、光の許に来らざればなり。21されど真理を行う者は、その行の神に在りて行われしことの顕わさるるために、光の許に来るなり。

22此等の事の後、イエスと弟子等とはユダヤの地に